

2015年2月20日

各位

三井住友トラスト・ホールディングス株式会社

三井住友信託銀行株式会社

**Man Group plc との業務提携契約締結ならびに**  
**NewSmith LLP の Man Group plc への統合に関するお知らせ**

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:常陰 均/以下「三井住友信託銀行」)は、オルタナティブ運用全般を強みとする英国の資産運用持株会社である Man Group plc(グループ CEO:マニー・ローマン/以下「Man グループ」)と資産運用・管理面での一層の連携強化を進めていくことで合意し、Man グループと新たに業務提携契約を本日締結しましたので、お知らせいたします。

Man グループは世界最大級のヘッジファンド運用会社であり、英国のみならず、日本、米国、豪州におけるグローバルなネットワークを保有しています。三井住友信託銀行は、Man グループ傘下の FRM との間で 2005 年に出資・業務提携を開始しておりますが、今般、その業務提携の領域を Man グループ全体に拡大します。また、現在三井住友信託銀行が持分出資(持分約 40%)を行う英国資産運用会社 NewSmith LLP(会長:ポール・ロイ/以下「NewSmith」)を Man グループが事業買収することについても合意しました。これらにより三井住友信託銀行は、グローバルなサービスの更なる拡充に向けて Man グループとの連携を強化してまいります。

記

1. 業務提携の主な内容

- (1) これまでの良好な関係をより幅広く、強固なものにするため、Man グループと新たな戦略的業務提携契約(Strategic Relationship Agreement)を締結しました。
- (2) 今回の業務提携により、提携範囲は従来の FRM から、AHL、GLG、Numeric といった Man グループ全体に拡大することとなり、三井住友信託銀行においては、評価の高い同社運用商品群全般の提供が可能となります。また、提携範囲も従来の商品提供中心から、共同商品開発やマーケティング、資産管理業務まで含めた内容へと拡充されます。

2. 業務提携の目的

- (1) 三井住友信託銀行は、従来より Man グループと資本・業務提携を通じた協働体制を構築し、主に日本における幅広い投資家の皆様に、優良なオルタナティブ運用商品と三井住友信託銀行が有するコンサルティング営業力を融合させて最適なソリューションを提供してまいりました。グローバル展開を強化するにあたり、今後は Man グループ全体の幅広い商品提供や拠点網の活用、両社の強みを融合した協働ファンドの組成等が可能となります。

- (2) Man グループも総合運用機関を志向する中において、グローバルな商品ラインナップおよびネットワーク拡充を図る方針を掲げており、今般の三井住友信託銀行との提携強化および NewSmith の事業買収による運用力強化はグローバル運用機関としてのプレゼンス向上に資するものとなります。
- (3) 両社が培った資産運用業務および資産管理業務における協働体制を拡大することで、両社のグローバルな事業展開を相互に強化してまいります。

### 3. 会社概要

#### (1) Man Group plc の概要

名称	Man Group plc
本店所在地	英国・ロンドン
代表者	マニー・ローマン
傘下の運用会社	AHL、GLG、FRM、Numeric
設立年	1783 年

#### (2) NewSmith LLP の概要

名称	NewSmith LLP
本店所在地	英国・ロンドン
代表者	ポール・ロイ、ロン・カールソン
設立年	2003 年

以上